

授業期間	2024年度	授業対象	中国語医療通訳科 2年次
科目名	ビジネスマナー	授業時数合計 (単位数)	30 (2)
担当講師	田仲 智	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業では、就職活動時に必要なジョブカード、履歴書及び職務経歴書 の記入方法や面接対策等を行う。また職業倫理、労働法の基礎知識、接 遇マナーを学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、就職活動時に必要なジョブカード、履歴書及び職務経 歴書の記入方法や面接対策等を行い、就職活動に向けた具体的な方法を 学ぶ。		
回	担当者	項目	授業内容
1	田仲 智	ジョブカード	ジョブカードの書き方
2	田仲 智	履歴書	履歴書の書き方
3	田仲 智	職務経歴書	職務経歴書の書き方
4	田仲 智	職務経歴書	職務経歴書の書き方
5	田仲 智	就職活動	就職活動対策
6	田仲 智	就職活動	就職活動対策
7	田仲 智	就職活動	就職活動対策
8	田仲 智	面接	面接対策
9	田仲 智	面接	面接対策
10	田仲 智	テスト	面接テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、小テスト、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、就職活動時に必要なジョブカード、履歴書及び職務経 歴書の記入方法や面接対策等を行う。また職業倫理、労働法の基礎知識、接 遇マナーを学び、就職を目指す。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	入社1年目ビジネスマナーの教科書	金森 たかこ	

授業期間	2024年度	授業対象	中国語医療通訳科 2年次
科目名	応用中国語	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師	魏然	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、問題集を使用し、中国語の発音・文法を中心に中級中国語の前半部分を学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、問題集を使用し、問題形式で応用文法を学び、中国語の総合的な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の四技能強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	魏然	第一課	文型丸覚え 会 ~ 的
2	〃	第一課	文型丸覚え 一会儿 ~
3	〃	第二課	文型丸覚え 给 ~ 写信
4	〃	第二課	文型丸覚え 做得了
5	〃	第三課	文型丸覚え 先 ~ 然后 ~ 再
6	〃	第三課	文型丸覚え 不是 ~ 的
7	〃	第三課	文型丸覚え 虽然 ~ 可
8	〃	第四課	文型丸覚え 什么都
9	〃	第四課	文型丸覚え 既然 ~ 就
10	〃	第四課	文型丸覚え 既 ~ 又
11	〃	第五課	文型丸覚え 不能 ~ 再
12	〃	第五課	文型丸覚え 只要 ~ 就
13	〃	第五課	文型丸覚え 被 ~ 了
14	〃	第六課	文型丸覚え 以为 ~
15	〃	第六課	文型丸覚え 什么 ~ 都
16	〃	第六課	文型丸覚え 反正
17	〃	第七課	文型丸覚え 虽然 ~ 但是
18	〃	第七課	文型丸覚え 越来 ~ 越
19	〃	第七課	文型丸覚え 総まとめ復習
20	〃	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、問題集、テストを総合して評価する。		
到達目標	問題集を数多く解く事で、中国語応用文法の基礎を固め、中級中国語の前半部分を習得する。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	博雅汉语 准中级加速篇	北京大学出版社	

授業期間	2024年度	授業対象	中国語医療通訳科 2年次
科目名	応用中国語作文	授業時数合計 (単位数)	60(4)
担当講師	魏然	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、主に初めて中国語を学ぶ学生を対象とした授業である。本授業では、中級レベルの「書く力」を養う。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、中国語応用礎文法の基礎を固めると同時に、「書く力」強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	魏然	第一課	ウォームアップ①・作文練習
2	〃	第一課	ウォームアップ①・作文練習
3	〃	第二課	ウォームアップ②・作文練習
4	〃	第二課	ウォームアップ②・作文練習
5	〃	第三課	「ある」・「いる」・作文練習
6	〃	第三課	「ある」・「いる」・作文練習
7	〃	第四課	疑問詞疑問文・作文練習
8	〃	第四課	疑問詞疑問文・作文練習
9	〃	第五課	疑問詞呼応構文・作文練習
10	〃	第五課	疑問詞呼応構文・作文練習
11	〃	第六課	動詞はどうした？・作文練習
12	〃	第六課	動詞はどうした？・作文練習
13	〃	第七課	「動目構造の動詞」は取れない目的語・作文練習
14	〃	第七課	「動目構造の動詞」は取れない目的語・作文練習
15	〃	第八課	動詞の重ね型・作文練習
16	〃	第八課	動詞の重ね型・作文練習
17	〃	第九課	文脈に隠れた代名詞・作文練習
18	〃	第九課	文脈に隠れた代名詞・作文練習
19	〃	第十課	副詞・作文練習
20	〃	テスト	作文テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、レポート、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、文法の練習問題及び作文練習の授業を行い、中級レベルの「書く力」を習得する。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	作文ルール66 日中翻訳技法	相原茂	

授業期間	2024年度	授業対象	中国語医療通訳科 2年次
科目名	応用中国語聴解 I	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師	謝 暁芳	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業では、日本人にとって最も苦手を言われているリスニングを強化する。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、テキストとCDを使用し、口に出す練習を行う事で、リスニング力強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	謝 暁芳	第一課	春节去北海道旅游
2	〃	第一課	春节去北海道旅游
3	〃	第二課	农民的孩子上大学
4	〃	第二課	农民的孩子上大学
5	〃	第二課	妈妈同学
6	〃	第三課	妈妈同学
7	〃	第三課	妈妈同学
8	〃	第三課	饺子汤
9	〃	第四課	饺子汤
10	〃	第四課	饺子汤
11	〃	第五課	新婚旅行夏威夷
12	〃	第五課	新婚旅行夏威夷
13	〃	第五課	新婚旅行夏威夷
14	〃	第六課	母亲节
15	〃	第六課	母亲节
16	〃	第六課	母亲节
17	〃	第七課	命运安排
18	〃	第七課	命运安排
19	〃	第七課	命运安排
20	〃	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、リスニングテスト、小テスト、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、リスニング練習中心の授業を行い、中級レベルのリスニング力を習得する。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	漢語聴力速成 提高編	北京语言大学出版社	

授業期間	2024年度	授業対象	中国語医療通訳科 2年次
科目名	応用中国語会話	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師	魏 然	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業では、中国での日常生活でよく話される話題を取り上げ、発音、文法、単語や文の意味など、各方面の中級中国語を総合的に学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では教科書を使用し、ペア練習を取り入れ、中国語で表現する力及び中国語によるコミュニケーション力を強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	魏然	第一课	不同的文化
2	〃	第一课	不同的文化
3	〃	第二课	父母与子女
4	〃	第二课	父母与子女
5	〃	第二课	父母与子女
6	〃	第三课	让孩子吃苦
7	〃	第三课	让孩子吃苦
8	〃	第三课	让孩子吃苦
9	〃	第四课	拾金不昧要不要回报
10	〃	第四课	拾金不昧要不要回报
11	〃	第五课	邻居关系
12	〃	第五课	邻居关系
13	〃	第五课	邻居关系
14	〃	第六课	夫妻之间
15	〃	第六课	夫妻之间
16	〃	第六课	夫妻之间
17	〃	第七课	家庭服务员
18	〃	第七课	家庭服务员
19	〃	第七课	家庭服务员
20	〃	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、リスニングテスト、小テスト、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、日常会話ができ、生徒自ら自発的に中国語で伝えるコミュニケーション力を習得する。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	漢語聴力速成 提高編	北京语言大学出版社	

授業期間	2024年度	授業対象	中国語医療通訳科 2年次
科目名	中国語検定対策Ⅲ(2級)	授業時数合計 (単位数)	90(6)
担当講師	謝 暁芳	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、中国語検定2級対策の授業である。本授業では、過去問の「出題項目」と「出題頻度」を考慮し、効率的に合格点を取る為の対策授業を行う。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、「過去問題集」を多く解き、単語集を覚える。同時に、日本人にとって間違えやすい「出題項目」を一つ一つクリアし、上級中国語の基礎固めを図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	謝 暁芳	HSK4級	解説・単語練習
2	〃	HSK4級	解説・単語練習
3	〃	HSK4級	解説・単語練習
4	〃	HSK4級	解説・単語練習
5	〃	HSK4級	解説・単語練習
6	〃	HSK4級	解説・単語練習
7	〃	HSK4級	解説・単語練習
8	〃	HSK4級	解説・単語練習
9	〃	HSK4級	解説・単語練習
10	〃	HSK4級	解説・単語練習
11	〃	HSK4級	解説・単語練習
12	〃	HSK4級	解説・単語練習
13	〃	HSK4級	解説・単語練習
14	〃	HSK4級	解説・単語練習
15	〃	HSK4級	解説・単語練習
16	〃	HSK4級	解説・単語練習
17	〃	HSK4級	解説・単語練習
18	〃	HSK4級	解説・単語練習
19	〃	HSK4級	解説・単語練習
20	〃	HSK4級	解説・単語練習
成績評価の基準・方法	学習参加態度、小テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業は、中国語検定2級「過去問題集」を多く解き、日本人にとって間違えやすい「出題項目」を一つ一つクリアし、2級合格レベルの中国語力を習得。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	中国語検定2級過去問題	スペースチャイナ外語学院	
	中検対策単語集2級編	スペースチャイナ外語学院	

授業期間	2024年度	授業対象	中国語医療通訳科 2年次
科目名	医療通訳概論 I	授業時数合計 (単位数)	60(4)
担当講師	佐藤	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	・厚生労働省が定める「医療通訳育成カリキュラム基準 平成29年9月版」準拠に基づき医療現場で必要とされる機能、医療通訳者の役割、持つべき知識や技能、倫理の習得		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	「医療通訳育成カリキュラム基準 平成29年9月版」準拠を用いて、必要に応じてYUUTYU-BUの現場映像、DVD映像等随時使用。		
回	担当者	項目	授業内容
1	佐藤	医療通訳学習テキスト	通訳理論(1)～(6)
2	〃	〃	対話式通訳と相互作用、医療通訳者の役割
3	〃	〃	対話式通訳と相互作用、医療通訳者の役割
4	〃	〃	医療通訳の重要性、日本医療における医療通訳の歴史
5	〃	〃	医療通訳の重要性、日本医療における医療通訳の歴史
6	〃	〃	日本医療通訳の現状、専門職の確立に向けて
7	〃	〃	日本医療通訳の現状、専門職の確立に向けて
8	〃	〃	理解力強化(シャドーイング・トランスクリプション)
9	〃	〃	理解力強化(シャドーイング・トランスクリプション)
10	〃	〃	まとめ復習、解説、個別指導
11	〃	〃	記憶力強化(ラギング・リテンション・リプロダクション)
12	〃	〃	記憶力強化(ラギング・リテンション・リプロダクション)
13	〃	〃	伝達力強化(パラフレーズ)
14	〃	〃	伝達力強化(パラフレーズ)
15	〃	〃	ノートテイキングの原則、情報の収集方法
16	〃	〃	ノートテイキングの原則、情報の収集方法
17	〃	〃	医療倫理、患者の権利、医療通訳者の行動規範
18	〃	〃	医療倫理、患者の権利、医療通訳者の行動規範
19	〃	〃	まとめ復習、解説、個別指導
20	〃	〃	まとめ復習、解説、個別指導
成績評価の基準・方法	試験方法:筆記試験 実施時期:試験期間外 学習参加態度、小テスト、提出物を総合して評価する。		
到達目標	1.医療、保険及び入国制度分野における必要な関連知識習得 2.異文化に対する理解と対処法の習得 3.医療通訳としての立ち位置、倫理関連知識の習得		
参考書・教科書	書名	出版	
	医療通訳者育成カリキュラム	厚生労働省	
	医療通訳必読	学校法人育学園	

授業期間	2024年度	授業対象	中国語医療通訳科 2年次
科目名	医療知識(病理) I	授業時数合計 (単位数)	120(8)
担当講師	中澤	担当講師の該当科目 実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	・厚生労働省が定める「医療通訳育成カリキュラム基準 平成29年9月版」準拠に基づき医療現場で必要とされる機能、医療通訳者の役割、持つべき知識や技能、倫理の習得		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	「医療通訳育成カリキュラム基準 平成29年9月版」準拠を用いて、必要に応じてYUUTYU-BUの医療映像、DVD映像等随時使用。		
回	担当者	項目	授業内容
1	中澤	医療通訳学習テキスト(3h)	人体解剖図「人体各部位」「骨格各部位」「関節・骨各部位」
2	〃	〃 (3h)	〃 「消化器」「呼吸器」「心臓」「動静脈・リンパ」「泌尿器」
3	〃	〃 (3h)	〃 「生殖器談・女」「出産と乳房」「自律神経」「脳・皮膚」
4	〃	〃 (3h)	〃 「眼・耳」「口腔・歯」「内分泌・血管」
5	〃	〃 (6h)	消化器系疾患27～30原因、症状、検査、治療、予防
6	〃	〃 (6h)	消化器系疾患31～34原因、症状、検査、治療、予防
7	〃	〃 (6h)	消化器系疾患35～37原因、症状、検査、治療、予防
8	〃	〃 (6h)	消化器系疾患38～40原因、症状、検査、治療、予防
9	〃	〃 (3h)	消化器系疾患41、42原因、症状、検査、治療、予防
10	〃	〃 (3h)	消化器系疾患43、44原因、症状、検査、治療、予防
11	〃	〃 (3h)	中間まとめ復習、解説、個別指導
12	〃	〃 (3h)	中間まとめ復習、解説、個別指導
13	松島	〃 (6h)	呼吸器系疾患14～17原因、症状、検査、治療、予防
14	〃	〃 (6h)	呼吸器系疾患18～20原因、症状、検査、治療、予防
15	〃	〃 (6h)	呼吸器系疾患21～23原因、症状、検査、治療、予防
16	〃	〃 (6h)	呼吸器系疾患24～27原因、症状、検査、治療、予防
17	〃	〃 (6h)	筋・骨格系疾患45～48原因、症状、検査、治療、予防
18	〃	〃 (6h)	筋・骨格系疾患49～52原因、症状、検査、治療、予防
19	〃	〃 (3h)	まとめ復習、解説、個別指導
20	〃	〃 (3h)	まとめ復習、解説、個別指導
成績評価の基準・方法	試験方法:筆記試験 実施時期:試験期間外 学習参加態度、小テスト、提出物を総合して評価する。		
到達目標	1.医療系中国語の用語・用例を習得し、これに関しての中国語を正確且つスムーズに読むことができる。 2.病理に関する基本的な会話ができ、中国語で表現することが出来る。 3.医療中国語の映像を見て、その内容を正確に聞き取ることが出来る。		
参考書・教科書	書名	出版	
	医療通訳者育成カリキュラム	厚生労働省	
	医療通訳必修	学校法人育学園	



授業期間	2024年度	授業対象	中国語医療通訳科 2年次
科目名	医療通訳実技 I	授業時数合計 (単位数)	90(6)
担当講師	中澤	担当講師の該当科目 実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	・厚生労働省が定める「医療通訳育成カリキュラム基準 平成29年9月版」準拠に基づき医療現場で必要とされる機能、医療通訳者(初級)としての実技の習得		
授業方法 (講義・演習・実習(実技))	・「医療通訳育成カリキュラム基準 平成29年9月版」準拠を用いて、必要に応じてYUUTYU-BUの医療映像、DVD映像等随時使用。医療通訳中国語テキストを使用する。		
回	担当者	項目	授業内容
1	中澤	医療通訳中国語テキスト	基礎編第1課:消化器関連用語・フレーズ
2	〃	〃	基礎編第1課:消化器関連用語・フレーズ
3	〃	〃	基礎編第2課:骨格・関節関連用語・フレーズ
4	〃	〃	基礎編第2課:骨格・関節関連用語・フレーズ
5	〃	〃	基礎編第3課:呼吸器系関連用語・フレーズ
6	〃	〃	基礎編第3課:呼吸器系関連用語・フレーズ
7	〃	〃	まとめ復習、解説、個別指導
8	〃	〃	基礎編第4課:循環器系関連用語・フレーズ
9	〃	〃	基礎編第4課:循環器系関連用語・フレーズ
10	〃	〃	基礎編第5課:目・耳・皮膚関連用語・フレーズ
11	〃	〃	基礎編第5課:目・耳・皮膚関連用語・フレーズ
12	〃	〃	基礎編第6課:泌尿器・生殖器関連用語・フレーズ
13	〃	〃	基礎編第6課:泌尿器・生殖器関連用語・フレーズ
14	〃	〃	まとめ復習、解説、個別指導
15	〃	〃	消化器関連ロールプレイング
16	〃	〃	呼吸器系関連ロールプレイング
17	〃	〃	循環器系関連ロールプレイング
18	〃	〃	耳鼻科系関連ロールプレイング
19	〃	〃	泌尿器系関連ロールプレイング
20	〃	〃	まとめ復習、解説、個別指導
成績評価の基準・方法	試験方法:筆記試験 実施時期:試験期間外 学習参加態度、小テスト、提出物を総合して評価する。		
到達目標	1.医療系中国語の用語・用例を習得し、これに関しての中国語を正確且つスムーズに読むことができる。 2.関連用語・フレーズ集に関連する会話が中国語で表現することが出来る。 3.中国人患者と医療従者の会話を訳すことができる。		
参考書・教科書	書名	出版	
	医療通訳者育成カリキュラム	厚生労働省	
	医療通訳必修	学校法人育学園	

授業期間	2024年度	授業対象	中国語医療通訳科 2年次
科目名	医療通訳実技Ⅱ	授業時数合計 (単位数)	90(6)
担当講師	佐藤	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚生労働省が定める「医療通訳育成カリキュラム基準 平成29年9月版」準拠に基づき医療現場で必要とされる機能、医療通訳者(初級)としての実技の習得</li> </ul>		
授業方法 (講義・演習・実習・ <u>実技</u> )	<ul style="list-style-type: none"> <li>「医療通訳育成カリキュラム基準 平成29年9月版」準拠を用いて、必要に応じてYUUTYU-BUの医療映像、DVD映像等随時使用。</li> <li>医療通訳中国語テキスト</li> </ul>		
回	担当者	項目	授業内容
1	佐藤	医療通訳中国語テキスト	基礎編第7課:神経・内分泌関連用語・フレーズ
2	〃	〃	基礎編第7課:神経・内分泌関連用語・フレーズ
3	〃	〃	基礎編第8課:薬・感染症関連用語・フレーズ
4	〃	〃	基礎編第8課:薬・感染症関連用語・フレーズ
5	〃	〃	基礎編第9課:検査関連用語・フレーズ
6	〃	〃	基礎編第9課:検査関連用語・フレーズ
7	〃	〃	まとめ復習、解説、個別指導
8	〃	〃	応用編1:病院手続き関連用語・フレーズ
9	〃	〃	応用編1:病院手続き関連用語・フレーズ
10	〃	〃	応用編2:消化内科関連用語・フレーズ
11	〃	〃	応用編2:消化内科関連用語・フレーズ
12	〃	〃	応用編3:神経内科関連用語・フレーズ
13	〃	〃	応用編3:神経内科関連用語・フレーズ
14	〃	〃	まとめ復習、解説、個別指導
15	〃	〃	病院手続き関連ロールプレイング
16	〃	〃	消化内科関連ロールプレイング
17	〃	〃	消化内科関連ロールプレイング
18	〃	〃	神経内科関連ロールプレイング
19	〃	〃	神経内科関連ロールプレイング
20	〃	〃	まとめ復習、解説、個別指導
成績評価の基準・方法	試験方法:筆記試験 実施時期:試験期間外 学習参加態度、小テスト、提出物を総合して評価する。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>医療系中国語の用語・用例を習得し、これに関しての中国語を正確且つスムーズに読むことができる。</li> <li>関連用語・フレーズ集に関連する会話が中国語で表現することが出来る。</li> <li>中国人患者と医療従者の会話を訳すことができる。</li> </ol>		
参考書・教科書	書名	出版	
	医療通訳者育成カリキュラム	厚生労働省	

授業期間	2024年度	授業対象	中国語医療通訳科 2年次
科目名	実習Ⅱ	授業時数合計 (単位数)	90(3)
担当	佐藤	担当講師の該当科目 実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	県内企業にてインターンシップを行う。積極的に外国人観光客とコミュニケーションを図る。		
授業方法 (講義・演習(実習)・実技)	県内企業に出向いて、見学及び見習い		
回	担当者	項目	授業内容
1	佐藤	インターンシップ(8h)	県内企業において、インターンシップ
2	〃	インターンシップ(8h)	県内企業において、インターンシップ
3	〃	インターンシップ(8h)	県内企業において、インターンシップ
4	〃	インターンシップ(8h)	県内企業において、インターンシップ
5	〃	インターンシップ(8h)	県内企業において、インターンシップ
6	〃	インターンシップ(8h)	県内企業において、インターンシップ
7	〃	インターンシップ(8h)	県内企業において、インターンシップ
8	〃	インターンシップ(8h)	県内企業において、インターンシップ
9	〃	インターンシップ(8h)	県内企業において、インターンシップ
10	〃	総まとめ(18h)	グループワーク・発表
成績評価の基準・方法	就業態度、レポート提出物、発表を総合して評価する。		
到達目標	県内企業にてインターンシップを行う。外国人観光客との対話を通して、実践力・コミュニケーション力を習得する。		
参考書・教科書	書名	出版	